

機関仕上げ(2級)専門技能研修 カリキュラム(計画)

相生技能研修センター

研修日程	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
Day1	○開校式 ○オリエンテーション ○仕上げ職の心得	○座学:機関に関する基礎(テキスト/DVD) ・船用ディーゼル機関の型式 ・ディーゼル機関の作動原理と主要構造 ・機関作動に必要な系統と付属機器	●実技:機関に関する基礎～開放(教材エンジン) ・主要装置、部品の理解 ・使用する道具と計測機器の確認	○座学:工事仕様書と内容 (教材エンジン)		○座学:教材エンジンの取説内容と解説 ●実技:開放手順の検討と洗い出し (教材エンジン)		●実技:プラント確認と起動、運転 (教材エンジン)		☆まとめ
Day2	○前日の反省及び質疑応答(テキスト/DVD活用) と本日の研修ポイント ○座学:機関仕上げ(整備編)基礎 (テキスト/DVD) ●実技:ディーゼルエンジンの開放		<ul style="list-style-type: none"> ・作業手順と開放時の注意点 ・デフ計測 ・給気集合管、冷却水出口管等各種付帯装置の開放 			●実技:ディーゼルエンジンの開放、点検、養生 ・シリンダヘッド、ピストン抜き等 ・開放部品の整備と養生 ・機関主要部の点検 ・カラーチェックとマグナ試験	○座学:開放時の点検要領	●実技:開放時のチェックシート作成(実技場)		☆まとめ
Day3	○前日の反省及び質疑応答(テキスト/DVD活用) と本日の研修ポイント ○座学:機関仕上げ(整備編)基礎(テキスト/DVD) ●実技:ディーゼルエンジンの開放、点検、清掃 ・主要部品の計測、記録					○座学:主要部品の計測結果と評価 ・基準値との比較検討 ・計測データ纏めのポイント		●実技:ディーゼルエンジンの組立、調整 ・ピストン挿入まで		☆まとめ
Day4	○前日の反省及び質疑応答(テキスト/DVD活用) と本日の研修ポイント ●実技:ディーゼルエンジンの組立、調整 ・連接棒とクランク軸の結合、連接棒ボルトの締付 ・シリンダヘッドの組立(復旧)、取付 ・ロッカーアーム調整 ・給気集合管、冷却水管、弁腕給油管など各種付帯装置の組立、取付 ・燃料管の復旧、燃料弁のセット ・水張り(ラインの確認、漏水確認)、 ・クランク室清掃					●実技:ディーゼルエンジンの組立、調整 ・各種温度計等の取付 (●実技:フラッシング開始～フラッシング状況の確認)	○座学:機関仕上げ(整備編)基礎(テキスト/DVD) ・ディーゼル機関の性能 ・フラッシング/燃料油と潤滑油の管理 ・試運転時の確認項目と注意事項		☆まとめ	
Day5	○前日の反省及び質疑応答 と本日の研修ポイント ○座学:機関仕上げ講座の重要ポイント(復習) ○筆記試験		●実技:フラッシング終了 ・フラッシング結果の確認			●実技:ディーゼルエンジン復旧後の試運転 ・デフ計測 ・起動前確認、起動、運転中の調整	○座学:筆記試験解説		☆まとめ	○修了式